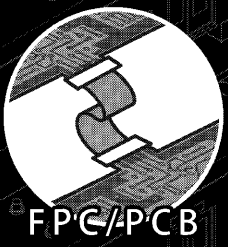


見えない部分で、 鉄道を支えたい。

近年ロケット等宇宙事業にも参入した弊社は、長年にわたり金融・スパコン・医療・車載製品など高品質が求められる分野で基板・装置品・ハーネスを供給してきました。設計～量産まで一貫体制、『手離れの良い』サービスを提供します。

＊＊展示場でお待ちしております＊＊
小間番号：R-01

鉄道技術展
Mass-Trans Innovation Japan 2025



FPC/PCB



ワイヤーハーネス



EMS/OEM/ODM



電動アシスト搬送機器

YELECS 慧 IV7S

品川技術センター TEL:03-5479-6621
〒140-0011 東京都品川区東大井 5-12-10 大井朝陽ビル 7F



ATOMIX 塗料で鉄道の未来を明るくする

since 1937

ブースNo. J-84 ー 環境にも人にも配慮した安全性の高い水性化技術 ー

鉄道会社で採用実績のある 工法と製品

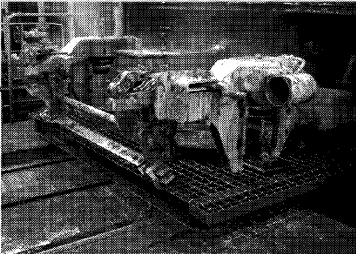


水性はく落対策用 ライフテックス水性はく落対策工法

水性材料にしたことで
施工中の火災の危険性や臭気を低減する。
駅施設やコンクリート建造物の水性はく落対策工法

電車台車用水性塗料 アルカリフレッシュ

電車台車の損傷等を早期発見
アルカリ洗浄液ではがせる塗料で
台車の目視点検時の業務を効率化



展示会出品製品の詳細はこちら▶

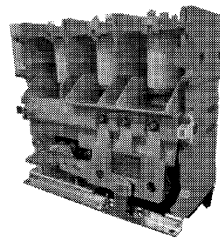


アトムクス株式会社 〒174-0041 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3111(代表) <https://www.atomix.co.jp/> ▶

蓄積した技術と確かな品質でお客様のニーズにお応えします

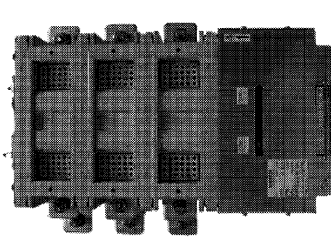
VSS形 三相高圧真空電磁接触器

- ・鉄道車輛のモーター開閉用
三相高圧真空電磁接触器
- ・真空遮断で接点消耗が少ない
- ・絶縁部は不飽和ポリエスチル樹脂
成形品を採用し長期にわたり使用可能。



SIV形 電源切換開閉器

- ・実績あるSSK-E形電源切換
開閉器をベースに主回路絶
縁電圧DC1500Vの無負荷
開閉を実現。
- ・断路器としても使用可能。



WashiON株式会社

〒393-0000 長野県諏訪郡下諏訪町4684-1
TEL 0266-27-8910 <https://www.washion.co.jp/>

ブースNo.
A-31

第9回 安全・安心・快適・環境・省エネ を追求

鉄道技術展

Mass-Trans Innovation Japan 2025

鉄道技術や交通システム・サービスの専門展示会「第9回鉄道技術展2025」が、11月26日から29日までの4日間、千葉市美浜区の幕張メッセ4ー8ホールで開かれる。主催は産経新聞社。今回はリクルーティングイベント「鉄道業界探求フェア」が初開催される。開催時間は10時から17時まで、最終日は16時まで。入場料は2000円（招待券持参者・インターネットからの事前登録者は無料）。

11月26日ー29日 / 幕張メッセ

鉄道技術展は鉄道・交通システム、インフラ整備、電力・輸送・運行管理、旅客サービスなどあらゆる鉄道分野の製品・技術・サービスが集結する総合見本市。2年に1度開催される。2010年から行われており、9回目を迎える今回はJR東日本、東海、西日本のJR本州3社が出展。出展規模は616社・団体（前回比47社・団体増、1446小間（同237小間増）で来場者は5万人を見込む。

第1回開催以前は、売り先が固定化されていた鉄道分野の専門展示会上げの試みにより、オーブンイノベーションをもたせざるの懐疑的な声もあったという。しかし、同展を開催したことで新たな客先が見つかり、間口を広げたニーズがあることが顕在化した。現在は鉄道に関する新技術や新製品を一度に見られる国内唯一の展示会として定着。技術者同士の交流に加えて、現物を見ることができ、若手が知見を深める場にもなっている。

鉄道・交通の最前線集結 技術者交流



素排出量がなく、脱炭素化社会実現に向けてその活用に関心が集まる。これらを支えるAI（人工知能）や運行管理システム、省エネ技術などが集まる。また同時開催される「第6回橋梁・トンネル技術展」では、国内で深刻化している橋梁やトンネルなどの老朽化課題の解決につながる、建設や維持管理に関する提案や情報交換の場となる。



■実物大の鉄道関連製品を間近で見ることが出来る
■あらゆる鉄道分野の製品・技術が集まる（2023年）

トンネル・橋梁ー老朽化対策

前回に引き続き行われる「地方鉄道応援プロジェクト」では、会場内に特設コーナーが設置され、35の地方鉄道事業者が出展。オリジナルのノベルティグッズや物産品を販売する。参加事業者はそれぞれの課題をパネルで掲出し、解決に向けた提案や情報交換の場となる。

有力企業の製品・技術

順不同

シンフォニアテクノロジー

シンフォニアテクノロジーは鉄道車両に搭載される速度検出器や、ブレーキ力を制御する車用ブレーキ電装品を提供。さらに、インテリジェント化が進む産業車両に向けて制御用コントローラーを開発し、安全をサポートしている。会場では交通インフラの安全を支える、鉄道車両制御機器を複数展示する。速度センサーは自動運転システムなど停止位置の高精度が必要な装置へ正確な信号を出力する。ブレーキ制御（BCU）は車両重量や運転台からの指令、速度情報からブレーキ制御・滑走制御（ABS）を実施。サラウンドビューモニターリングシステムは車両の左右、後方のモニタリングで安全運転を支援する。

NKKスイッチズ

NKKスイッチズはカラーユニバーサルデザインを採用した「TBO1シリーズ」に完全受注生産品の「音声案内装置」を追加した。同装置はドア動作・シチュエーションに合わせてさまざまな音源の鳴動が可能。昨今の鉄道業界ではワンマン化や、駅の無人化などで人的な案内や乗客補助の機能レベルが低下し、視覚障がい者がドア半自動扱いやスイッチの存在を認識できず乗車できない事例が増加している。音声案内機能を付加し、ドア半自動扱いやスイッチの存在・位置を知らせ、スムーズなドア開閉・乗降を促進することで、人的な案内や補助・介助機能を補う。

交通インフラの安全を支える シンフォニアの車両制御機器



鉄道技術展 に出展！

Mass-Trans Innovation Japan 2025

【会場】幕張メッセ 【ブース】東4ホール D-29
【日時】2025年 11月26日(水)ー29日(土) 10:00~17:00

シンフォニアテクノロジー株式会社
制御・情報機器営業部（車両制御）

東京本社 ☎ 03-5473-1823 〒105-8564 東京都港区芝大門 1-1-30 ザタワー
大阪支社 ☎ 06-6365-1924 〒530-0057 大阪市北区曽根崎 2-12-7 清和梅田ビル 13 階

ホームページ
はこちら▶



The 100th Anniversary
未来へ、出発進行。

鉄道技術展
Mass-Trans Innovation Japan 2025

出展ブース
Hall5 No.N-22
およびZ-27(実演会場)

レール溶接施工

- ゴールドサミット溶接
- テルミット頭部補修溶接 (THR)
- ガス圧接・緊張ガス圧接
- エンクロースアーク溶接
- フラッシュパット溶接
- 短絡感度向上黄銅ろう付け

分岐器類製造

- 各種分岐器（新幹線用、在来線用、三線用など）
- 鉄まくらぎ分岐器
- 圧接クロッシング
- 接線クロッシング
- 可動クロッシング（ノーズ可動、ウィング可動【低騒音】）
- 各種伸縮継目
- 接線絶縁レール
- オーストロロール



株式会社 峰 製作所

本社 〒101-0045 東京都千代田区神田錦町3-3-12 神田錦町千歳ビル6階
電話 (NTT)03-3256-5551 (JR)057-3849 <https://www.mine-s.co.jp>



ゴールドサミット溶接



『全ての人に優しい』をメインコンセプトとしてご愛用頂いているユニバーサルデザインスイッチ - TB01シリーズ。そのコンセプトをさらに充実させ深度化する付加機能として、『音声案内装置』をご用意しました。

鉄道技術展
Mass-Trans Innovation Japan 2025

2025年11月26日(水)ー29日(土) 10:00~17:00

幕張メッセ
展示ホール7 O-64

ユニバーサルデザインスイッチ TB01シリーズを展示致します。ご来場お待ちしております。

NKKスイッチズ株式会社
<https://www.nkkswitches.co.jp/>

本社販売部門 〒213-8553 川崎市高津区宇家715-1 TEL: 044-813-8001
大塚営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮前2-14-10 TEL: 06-6399-2015
名古屋営業所 〒450-0004 名古屋市中村区松葉町4-44 TEL: 052-322-1741
福岡営業所 〒812-0018 福岡市博多区住吉5-2-13 TEL: 092-473-3600
E-mail nkkswitches@nkkswitches.co.jp

11月26日(水)	特別対談（会場：国際会議場 国際会議室） 「TAKANAWA GATEWAY CITY を起点とした新たな価値創造」～ 100 年先の心豊かなくらしのための実験場～	
	10:30 12:00	Introduction: 東日本旅客鉄道株式会社 マーケティング本部 まちづくり部門 品川ユニット マネージャー 天内義也 対談 東日本旅客鉄道株式会社 取締役会長 深澤祐二 × KDDI 株式会社代表取締役会長 高橋誠 (ファシリテーター：作家 / エッセイスト・一般社団法人計画・交通研究会理事 茶木環)
Top of the Railways(会場：国際会議場 国際会議室)		
11月26日(水)	鉄道 CTO サミット 日本の鉄道技術が目指すべき未来と 今後の鉄道技術の在り方	
	13:00	「鉄道技術行政における課題と対応について」 国土交通省 大臣官房 技術審議官（鉄道担当） 権藤宗高
	13:20	「鉄道業界の課題と JR 東日本の未来」 東日本旅客鉄道株式会社 代表取締役副社長 イノベーション戦略本部長 新幹線担当 サービス担当 池田裕彦
	13:40	「技術により切り拓く 東海道新幹線の未来」 東海旅客鉄道株式会社 副社長執行役員 技術部門担当 海外高速鉄道担当 石橋学
	14:00	「鉄道技術の進化と JR 西日本の挑戦 - 基盤技術とデジタルの融合 -」 西日本旅客鉄道株式会社 理事 鉄道本部 副本部長 イノベーション本部長 田淵剛
	14:20	「次の『あたりまえ』に繋げる東京メトロの技術開発」 東京地下鉄株式会社 執行役員 清水忠
11月26日(水)	14:40	「持続可能な鉄道システム構築に向けて ～鉄道現業技術に関する取組み～」 阪急電鉄株式会社 取締役 都市交通事業本部 副本部長 毛利裕明
	15:00	「課題の先にある未来に向け ～東急電鉄の取り組み～」 東急電鉄株式会社 代表取締役 専務執行役員 鉄道事業本部長 伊藤篤志
	15:30 16:30	パネルディスカッション モデレーター：公益財団法人 鉄道総合技術研究所 専務理事 芦谷公稔 パネリスト：池田裕彦 / 石橋学 / 田淵剛 / 清水忠 / 毛利裕明 / 伊藤篤志
11月28日(金)		
11月28日(金)	グローバル鉄道メーカー・サプライヤーの海外戦略と 最新技術潮流 ―アジア鉄道市場への期待と展望―	
	13:00	オープニングセッション 「東南アジア市場、日本市場それぞれの特徴と今後の 進め方への提起」 JREA 日本鉄道技術協会 会長 宮下直人
	13:20	「未来を拓く：持続可能なデジタルモビリティに向けた 日立レールのビジョン」 株式会社日立製作所 執行役専務 モビリティ事業責任者兼鉄道 ビジネスユニット CEO ジュゼッペ・マリノ
	13:40	「日本の鉄道システムと要件に応える Knorr-Bremse の技術革新と最新ソリューション」 クノールブレムゼ アジアパシフィック（ホールディング） 株式会社 アジアパシフィック鉄道部門 取締役 ジョナサン・パディソン
	14:00	「マルチ完全自動化への道」 ブラッサー & トイラー社 研究開発部門 チーフサイエンティスト 博士 クリスティアン・コツワラ
	14:20	「イノベーションを現場の力に ― より安全な鉄道運 行のための実践的知見（仮）」 ハスラーレイル社 営業・マーケティング & カスタマーサービス部門ディレクター バーバラ・ライザー
11月28日(金)	14:40	「世界の鉄道インフラの進化を安全・快適に支える日 本信号の取り組み」 日本信号株式会社 執行役員 研究開発室長 兼 次世代交通インフラ推進室長 石毛隆晴
	15:10 16:00	パネルディスカッション モデレーター：東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 イノベーション戦略本部 統括 西村佳久 パネリスト：ジュゼッペ・マリノ / ジョナサン・パディソン / クリスティアン・コツワラ / バーバラ・ライザー / 石毛隆晴 ※敬称略

11月26日ー29日／幕張メッセ

第9回 鉄道技術展

W a s h i O N

W a s h i O N (旧共立継器) は電気接触のリーディングカンパニーとして創立から65年、創意、企画心、迅速をもつてさまざまな電源分野で製品開発を行い、実績を築き上げてきた。

中でも鉄道車両用継電器は1965年に旧国鉄で初採用されて以来60年、最高品質の製品提供に努めてきた。

この長年の納入実績に慢心せず、新たな需要を求め、新製品開発に力を入れている。近年は鉄道車両用の継電器や電磁接触器で、顧客のニーズに合わせた新製品を作り上げている。今後も鉄道分野の開拓にますます力を入れていく。

アトミクス

アトミクスは創業88年の塗料メーカー。環境や人体への影響、施工時の火災リスク低減を目的に水性化技術に注力してきた。「塗料で鉄道の未来を明るくする」をテーマに安全性の高い多様な水性製品を出品する。

ライフテックス水性はく落対策工法は駅施設のコンクリート建造物のはく落対策に実績がある。水性材料のため、施工中の火災の危険性や臭気を低減する。アルカリフレッシュは電車台車用塗料で水性のストリップパブルペイント。アルカリ洗浄液で剥がすことができ、目視点検時の塗膜除去が容易になり業務の効率化につながる。

このほか、開発中の製品の紹介や一部製品を実物展示し、直接触れて確かめられる。

エレクス

エレクスは長年、金融・スーパーコンピューターや医療、車載製品など高品質が求められる分野で基板・装置品・ハルネスを供給してきた。

これらの実績を基にロケットなど宇宙事業にも参入。設計から量産まで一貫体制で、手離れの良いサービスを提供する。

会場では高信頼性が求められる鉄道分野向け技術として、基板補強材を用いたアンダーフィル・サイドフィルを展示する。このほか、東京大学大学院と協業する有機薄膜トランジスタ (TFET) 製品や、グループ会社インスピリアのアシスト台車「オストリッチ」も紹介する。

峰製作所

峰製作所は分岐器および信号機器などの製造、レール溶接工事の施工と溶接材料などの納入、信号保安機器の保全という三つの分野で全国展開している。

分岐器介在ロングレールに適した圧接クロッシングは日本全国で使用されており、また鉄まくらぎ分岐器は全国の貨物線、製鉄所で使用されている。同社が材料を供給するゴールドサミット溶接は、日本のレール溶接の48%を占めている。今回の屋内ブースでは線バネ締結ポイントなどを実物展示し、屋外ではゴールドサミット溶接とテルミット頭部補修溶接を実演する。4月に創立100周年を迎えた同社の歴史をパネルや映像で紹介するほか、全国各地の銘酒を振る舞う予定。